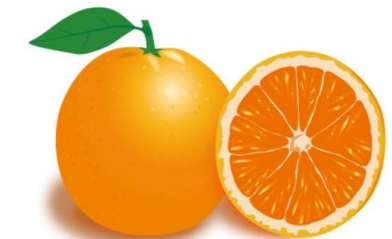


新人教育プログラム

～ 到達目標 ～

1. 日常生活に必要な基本的な看護技術・知識・態度を修得し、看護サービスが安全・確実に提供できる。
2. チームメンバーとしての役割が理解できる。
3. 部署の特殊性と業務内容を理解することができる。
4. 自己の課題を明確にし、必要な学習ができる。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムを整え、元気に出勤できる。 病院の職員として自覚を持つ。 病棟の環境に慣れる。 看護職としてふさわしい身だしなみ整えられる。 スムーズな職場適応ができる。 患者・家族に挨拶ができる。 基礎的な看護技術を見学・体験する 患者とコミュニケーションがとれる 	<ul style="list-style-type: none"> 安全のためのルールを確実に厳守できる。 社会人として自覚を持った行動ができる。 自部署の特殊性をりかいでできる。 困っていること、悩んでいることについて同僚やスタッフに相談できる。 必要なコミュニケーションがとれ 日勤業務の流れが理解できる。 電子カルテを操作、入力できる。 基準・手順を活用しながら、指導の下安全に実施できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 助言を受けながら複数の患者の看護 日常の看護実践の中で支援を受けながら看護行為の中で支援を受けながら看護行為の振り返りができる。 静脈注射の目的、知識、技術を習得し、指導の下実践することができる。 できる事、できない事を意識した行動がとれる 療養環境の不備や備品の破損に気付き報告できる。 各種マニュアルが理解できる。 各種委員会について把握できる。 報告・連絡・相談ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導の下に担当患者の看護過程の展開ができる。 退院支援、退院調整を理解し地域包括システムを知る。 ヒヤリハット・インシデントについて指導を受けながら考えることができる。 助言を受けプライマリー患者を受け持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 急変時の対応が理解できる。 チームメンバーの役割が理解できる チームの一員としての自覚を持ち、役割を理解することができる。 療養環境の不備や備品の破損に気付き報告できる。 受け持ち患者の看護過程の展開ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の看護の役割を理解する。 災害発生時は指示に沿って行動できる。 看護場面を振り返り、「なぜ」を追求する思考力を身につけることができる。 1年目の目標が達成でき、2年目の目標が明確となる。 						
支援体制												
集合教育 (必須)	オリエンテーション ・基礎看護技術 ・病院組織・看護部の理解 ・社会人の基本的態度について	「フォローアップ研修」 テーマ：社会人として	「看護技術研修」 ・吸引・酸素療法 「褥瘡対策」	「フォローアップ研修」 テーマ：元氣注入	「看護過程の展開」	「静脈注射研修」	「フォローアップ研修」 テーマ：看護職とは	「BLS研修」	「フォローアップ研修」 テーマ：チームの一員として	「退院支援とは」	「災害看護」	「フォローアップ研修」 テーマ：1年間の振り返り
評価	☆技術チェックリスト配布。 ★面談	★プリセプター面談		★プリセプター面談 ★メンター面談	★プリセプター面談	★師長面接	☆技術チェックリスト提出	★プリセプター面談 ★メンター面談	☆技術チェックリスト評価・提出		★プリセプター面接 ★師長面接	



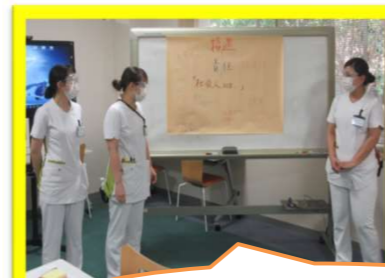
ドキドキワクワク待ちに待った入職！先輩たちの心のもった「welcomeボード」



先輩ってスゴ〜イ♡



グループワークで沢山ディスカッションします！



発表はメンバ全員で自己紹介から！(^^)！



徐々にグループワークはより深いものになっていきます♪